



**2013年3月期
第2四半期(中間期)決算
補足説明資料**

2012年11月6日

アニコム ホールディングス株式会社
(証券コード:8715)

1. ハイライト

1

経常収益は、7,939百万円(対前年同期比1,419百万円増加・21.8%増)となりました。

ペット保険募集の主力チャネルであるペットショップ代理店、及び既にペットを飼われている方々からの加入を促進する一般代理店チャネルともに、安定した契約獲得力を維持しております。また、継続契約につきましては、90%補償プランの引受を8月1日から停止しておりますが、円滑に移行継続が行われていることから、高い継続率を堅持しております。

(なお、当中間期においては、異常危険準備金の戻入額[取崩し]が、同繰入額及び普通責任準備金繰入額を211百万円上回ったため、これを責任準備金戻入額として経常収益に加算計上しております。)

2

損害率は、73.4%(当第2四半期・E/Iベース)となり、前年度平均の64.3%及び当年度第1四半期の65.5%から上昇しておりますが、これは、動物医療の季節要因に加え、2010年10月から実施した補償内容の拡大が影響したものです。なお、損害率の上昇傾向は第2四半期でピークアウトしたものと想定しており、下期以降は90%補償プラン引受停止の効果もあり段階的に損害率が低減し、通期では昨年度と比較して1%程度の上昇にとどまるものと見込んでおります。

3

経常費用は、7,440百万円(同847百万円増加・12.9%増)となりました。

営業費及び一般管理費の効率的費消に努めたことから、当中間期の事業費率は前年同期32.9%から3.7%減少し、29.2%となりました。

なお下期につきましては、契約獲得力の更なる強化を図るべく、営業コストの増加を見込んでおります。

4

経常利益は、498百万円(前年同期は73百万円の経常損失)となりました。

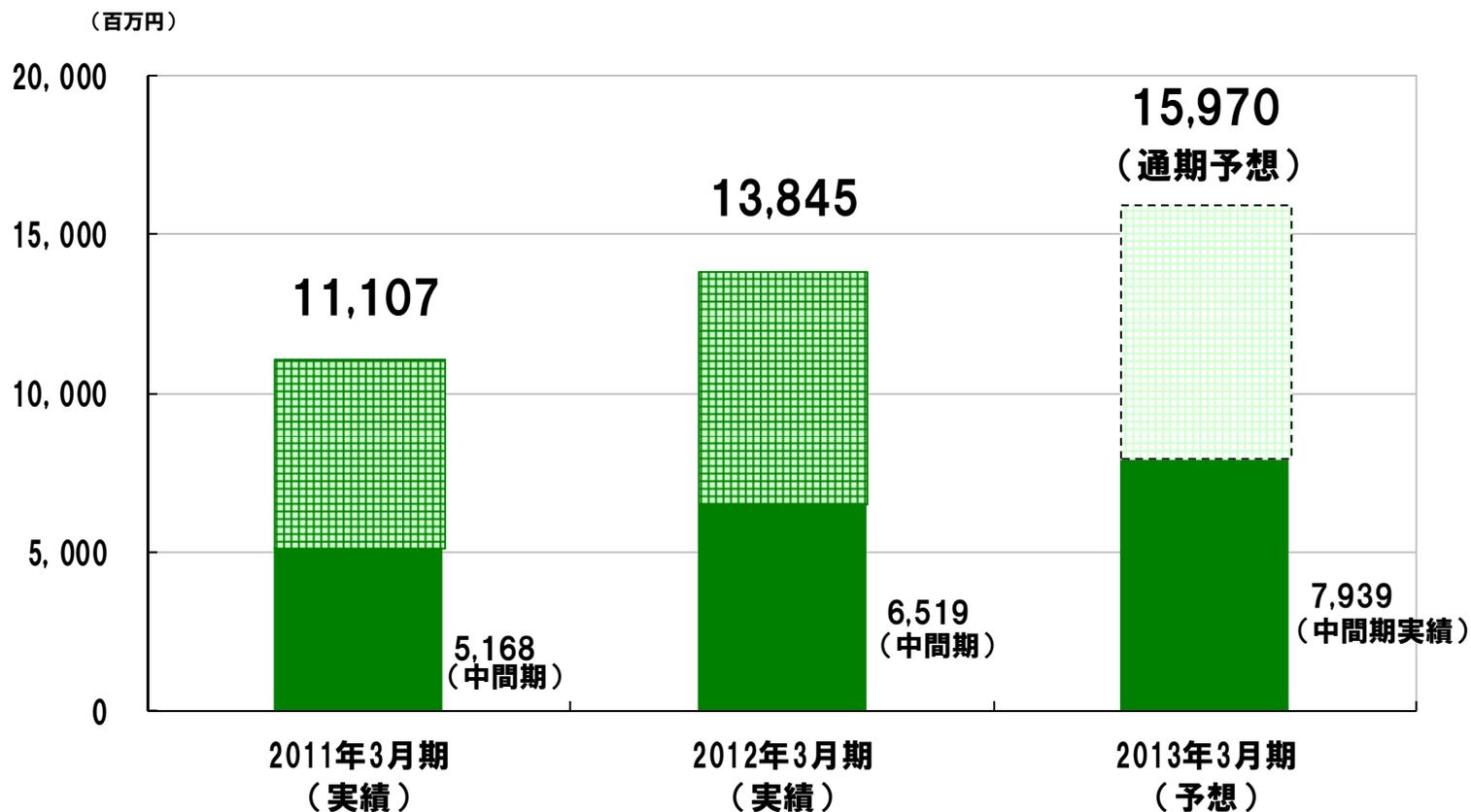
通期では829百万円を予想しております。

2. 2013年3月期中間期 連結業績概況

	第2四半期比較			通期比較		
	12年3月期 第2四半期	13年3月期 第2四半期	対前年同期 増減率	12年3月期 (実績)	13年3月期 (予想)	対前年度 増減率
経常収益	6,519	7,939	21.8%	13,845	15,970	15.3%
保険引受収益	6,397	7,799	21.9%	13,592	-	-
(正味収入保険料)	(6,397)	(7,587)	(18.6%)	(13,592)	(-)	(-)
(責任準備金戻入額)	-	(211)*			(-)	(-)
資産運用収益	44	71	62.2%	108	-	-
その他経常収益	78	69	△11.6%	144	-	-
経常費用	6,593	7,440	12.9%	13,508	-	-
保険引受費用	4,722	5,478	16.0%	9,797	-	-
(正味支払保険金)	(3,335)	4,555	(36.6%)	(7,304)	(-)	(-)
(損害調査費)	(214)	289	(34.7%)	(480)	(-)	(-)
(諸手数料及び集金費)	(378)	406	(7.3%)	(780)	(-)	(-)
(支払備金繰入額)	(283)	226	(△20.1%)	(348)	(-)	(-)
(責任準備金繰入額)	(509)	(-)*		(883)	(-)	(-)
(うち未経過保険料)	(427)	(-)*		(942)	(-)	(-)
(うち異常危険準備金)	(82)	(-)*		(△58)	(-)	(-)
資産運用費用	1	0	△82.5%	31	-	-
営業費及び一般管理費	1,724	1,819	5.5%	3,392	-	-
その他経常費用	145	143	△1.5%	287	-	-
経常利益	△ 73	498	-	337	829	146.0%
当期純利益	△ 87	390	-	465	630	35.5%

*当中間期においては、異常危険準備金の戻入額(取崩し)が、同繰入額及び普通責任準備金繰入額を211百万円上回ったため、これを責任準備金戻入額として経常収益に加算計上しております。なお、内訳は未経過保険料繰入額293百万円、異常危険準備金戻入額504百万円です。

3. 経常収益の推移(連結)



- 当中間期連結累計期間において、7,939百万円となりました(対前年同期比21.8%増)。
- 通期では15,970百万円を予想しております(同15.3%増)。

4. 2013年3月期中間期振り返り



5. 経営パラメーターの推移(損保単体)

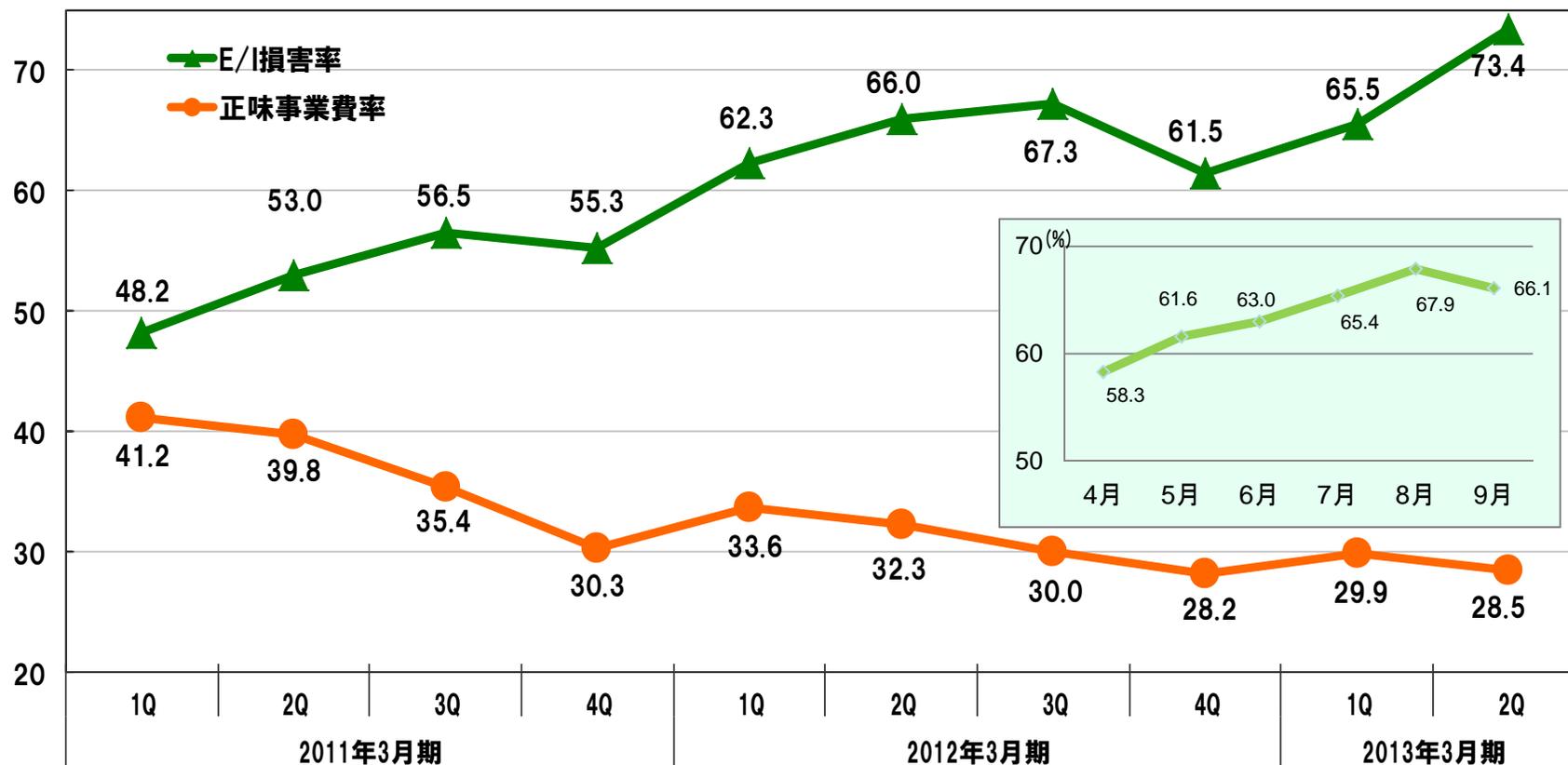
	12年3月期 中間期	12年3月期	13年3月期 中間期	対前年度末 増減率	13年3月期 (11月6日予想)
保有契約数	369,652件	396,234件	421,197件	24,963件 (6.3%)	448,537件
ペットショップ代理店店舗数	1,255店舗	1,224店舗	1,258店舗	34店舗 (2.8%)	1,284店舗
一般代理店店舗数	2,836店舗	2,875店舗	3,206店舗	331店舗 (11.5%)	3,250店舗
平均継続率	87.4%	87.6%	87.8%	0.2pt	87.8%
対応動物病院数	4,975病院	5,115病院	5,217病院	102病院 (2.0%)	5,315病院

- ・保有契約数は着実に積み上がり、421,197件となりました(12年3月末から6.3%増)。
- ・平均継続率は上昇し、87.8%となりました(前年度平均から0.2pt増)。

6. 損害率・正味事業費率の推移(四半期)

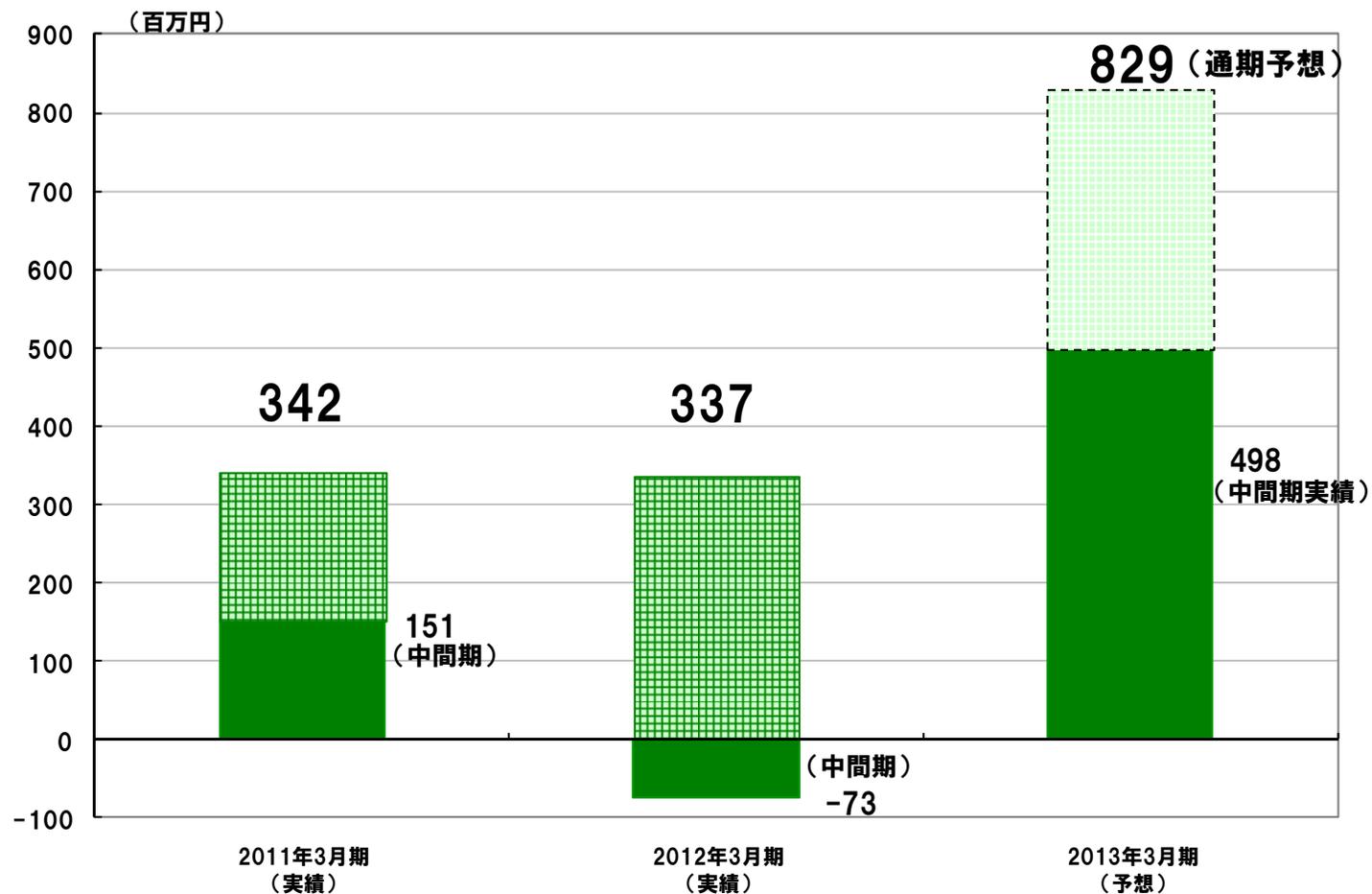
(%)

注) 下表は、四半期毎の平均値を記載しておりますので、〔経営指標の推移(損保単体)〕に記載する期間累計平均の同損害率とは数値が異なります。



- ・正味事業費率は、規模の拡大効果に加え経費管理の徹底、効率化に向けた取組み等により、低下傾向で推移しております。
- ・枠中のグラフの中には当年度4月から9月までの月次E/I損害率(損害調査費・IBNRを除く)推移を表示しております。

7. 経常利益の推移(連結)



- ・経常利益は、498百万円(前年同期は73百万円の経常損失)となりました。
- ・通期では829百万円を予想しております(前年同期比146.0%増)。

8. 経営指標の推移(損保単体)

	中間期比較		通期比較	
	12年3月期 中間期	13年3月期 中間期	12年3月期	13年3月期 (11月6日予想)
①正味損害率(W/P) (正味支払保険金+損害調査費)/正味収入保険料X100	55.5%	63.9%	57.3%	62.1%
②E/I損害率 (正味支払保険金+支払備金積増額+損害調査費)/既経過保険料 X100	64.2%	69.5%	64.3%	65.3%
③正味事業費率 (諸手数料及び集金費+営業費及び一般管理費)/正味収入保険料 X100	32.9%	29.2%	30.9%	29.8%
④コンバインド・レシオ(合算率) (正味損害率+正味事業費率=①+③)	88.4%	93.1%	88.2%	91.9%
⑤E/I損害率+正味事業費率 (②+③)	97.1%	98.7%	95.2%	95.1%
単体ソルベンシー・マージン比率(新基準)	271.5%	277.0%	307.2%	280.6%

9. 財務状態：貸借対照表(連結)

(百万円)

	12年3月期	13年3月期 中間期	対前期 増減率
資産合計	15,355	15,936	3.8%
現金及び預貯金	5,098	5,081	△0.3%
有価証券	7,444	8,196	10.1%
有形固定資産	93	99	6.4%
無形固定資産	387	374	△3.4%
その他資産	1,981	1,927	△2.7%
うち保険業法第113条繰延資産	808	727	△10.0%
繰延税金資産	353	263	△25.4%
負債合計	8,283	8,445	2.0%
保険契約準備金	7,152	7,168	0.2%
うち支払準備金	1,001	1,228	22.6%
うち責任準備金	6,151	5,939	△3.4%
その他負債	1,073	1,212	12.9%
賞与引当金	55	62	12.3%
純資産合計	7,071	7,491	5.9%
株主資本	7,067	7,484	5.9%
うち資本金	4,194	4,208	0.3%
うち資本準備金	4,084	4,097	0.3%
うち利益剰余金	△ 1,211	△821	-
評価・換算差額等	3	6	71.4%
負債・純資産合計	15,355	15,936	3.8%

10. 財務状況: キャッシュ・フロー計算書(連結)

(百万円)

	12年3月期 中間期	13年3月期 中間期
営業活動によるキャッシュ・フロー	909	714
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 490	△ 1,157
財務活動によるキャッシュ・フロー	5	24
現金及び現金同等物の増減額	424	△ 417
現金及び現金同等物の期首残高	679	1,543
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,103	1,126

本資料に関する注意事項

本資料は、現在当社が入手している情報に基づいて、当社が本資料の作成時点において行った予測等を基に記載しております。

これらの見通しと異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社が関東財務局に提出する予定であります有価証券報告書及び東京証券取引所に提出しております決算短信の「事業等のリスク」に記載されておりますが、これらに限られるものではありません。

なお、本資料は情報提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資の勧誘・募集を目的としたものではありません。



お問合せ先

アニコム ホールディングス株式会社 経営企画部

東京都新宿区下落合1-5-22 アリミノビル 2F

URL:<http://www.anicom.co.jp/>